

# 衆議院議員 玉城デニー FAXニュース (6/8号)



## ◆ 『緊急集会ならびに国政報告会』を行いました

6月5日(日)沖縄市かりゆし園において『衆議院議員 玉城デニー 緊急集会ならびに国政報告会』を行いました。急な案内にもかかわらず大勢の支援者の方々にお集まりいただき、ここ最近の政局動向や被災地視察の報告、また玉城デニー本人の思いなどをご報告いたしました。

会の中で玉城デニーは、「特に東日本大震災や福島原発の事故対応などについて、様々な議論や迅速な計画などが有識者会議等から緊急提起されてきたにもかかわらずその対応を企業任せにしている状態や、野党に



対する国会対策のずさんな点に議員有志からの厳しい反発を招いてしまった。今後も民主党の議員として沖縄の為に強く発言し行動していく」と報告がありました。参加者からも「今後の活躍を大いに期待する」など、うれしい意見も頂戴いたしました。

玉城デニーはこれからも「県民の生活が第一。」の政策実現へひたむきに取り組んでまいります



## ◆ 『JESCO 北九州事業所』を視察してきました。

5月30日にPCB廃棄物処理施設『JESCO 北九州事業所』に視察に行きました。恩納村には自衛隊基地に約1800本ものPCBを含んだ汚泥ドラム缶が保管されており、一日も早い処理が望まれます。PCB廃棄物処理施設は全国に5ヶ所あり、沖縄県のPCB処理廃棄物処理はこの北九州事業所が管轄で、中国、四国、九州・沖縄など17県の処理をフル稼働しています。平成13年に制定したPCB廃棄物処理特別措置法は平成28年までに全国のPCB廃棄物を処理することとなっています。しかし、この処理には北九州にある

事業所までの輸送費用負担が自治体やPCB廃棄物を所持している民間に重くかかること、また把握している廃棄物よりさらに相当数の未確認廃棄物があると見込まれ、平成28年までに処理が完了するのか疑問視されています。玉城デニーは、環境省、防衛省、国に対し、生命を脅かすこのPCB廃棄物の一日も早い処理を引き続き働きかけてまいります。

## 衆議院沖縄北方特別委員会で質問をしました。

6月1日開催【沖縄北方特別対策委員会】で玉城デニーが政府へ質問に立ちました。詳しくはインターネットで【衆議院テレビ】→【インターネット中継】→【カレンダー6月1日】→【沖縄北方】→【玉城デニー】と進んでください。



配信停止やご意見などございましたら、ご連絡をお願いいたします。

平成 23 年 6 月 8 日 発行：民主党沖縄県第 3 区総支部（玉城デニー事務所）

TEL.098-929-2416 FAX.098-929-2005